令和２年 12 月１日

公益財団法人　愛知県教育・スポーツ振興財団

愛知県埋蔵文化財センター

花の木古墳群・花の木遺跡発掘だより

No.7

◎地元説明会を行いました

11/3 に地元説明会を行いました。新型コロナ対策にご協力いただきながらも見学者は 115 名と盛況でした。ご来跡ありがとうございました。

◎花の木遺跡の全体が見えてきました

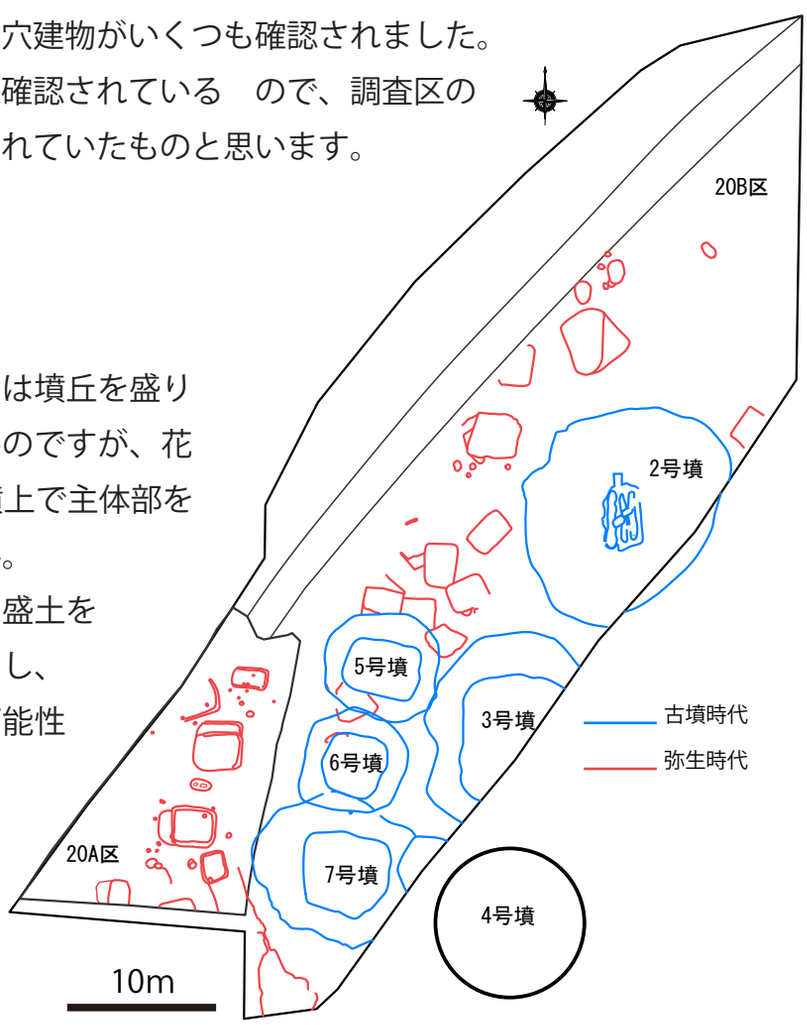
地元説明会翌日より、着手していなかった区域の調査を開始しました。調査を進めた所、弥生時代の竪穴建物がいくつも確認されました。古墳群の下にも竪穴建物が数棟確認されている　ので、調査区の広い範囲に集落が集落が形成されていたものと思います。

◎方墳の主体部はどこに

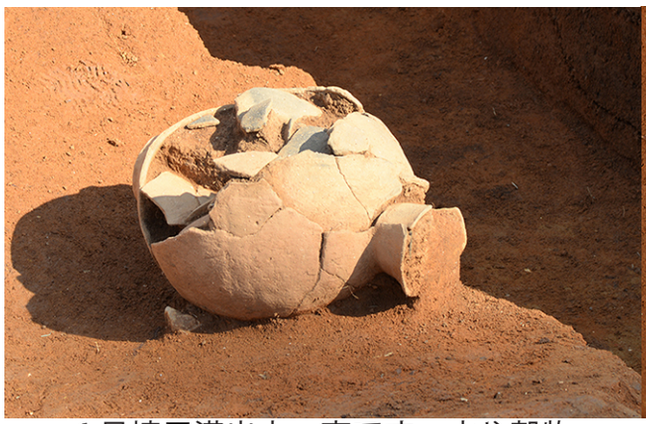
主体部（お棺を納めた部分）は墳丘を盛り上げた後に造られることが多いのですが、花の木古墳群の４つの方墳は古墳上で主体部を掘った跡が見つかっていません。

主体部を埋め戻した後に更に盛土をすると表面ではわからないですし、主体部が盛土ごと流れている可能性もあります。

全体の空撮の後に墳丘を掘り下げるので、慎重に主体部の痕跡を探す予定です。



◎古墳群出土品いろいろ



6 号墳周溝出土。壺です。水や穀物などの貯蔵や煮炊きにも使用されました。

この壺は横になって上になった部分が押しつぶされたように出土していることから、この場所にお供えされたものと思われます。

5 号墳周溝出土。高坏（たかつき）です。料理の盛り付けに使用された土器ですが、なぜか坏部に倒立した脚が乗った状態で出土しています。

下の写真が本来の高坏の姿です。

安城市・下懸遺跡出土

昭和 43 年発掘調査・2 号墳出土

2 号墳出土。昭和 43 年に行われた調査で主体部を掘削して残された土の中から出土しました。鉄剣の切先（刃の先端部分、赤丸のあたり）です。右の写真は当時出土した鉄剣です。今回は切先だけの発見ですが、主体部には少なくともう一振りの鉄剣が収められていたことが分かりました。

～・～・～・～・～・～・～・～発掘調査だより　No.7 ～・～・～・～・～・～・～・～

委託者：愛知県埋蔵文化財センター　TEL：0567-67-4163（担当：早野、社本）
ホームページ　http://www.maibun.com/
受託者：安西工業株式会社
名古屋支店　TEL：052-769-6500
現場代理人　TEL：090-3704-3565（中谷）